

# 寒い冬は冬眠します！



トカゲやカナヘビなどの爬虫類は、体温が外気温に左右される動物(変温動物)なので寒くなると動けなくなってしまいます。日本のように気温が低くなる地域に生息する爬虫類の多くは冬眠をします。冬眠中は何も食べず排泄もしません。気温が高くなるまでほとんど動かずに過ごします。

ニホンカナヘビ、ヒガシニホントカゲは土の中にもぐって冬眠をします。札幌に生息している野生のヒガシニホントカゲ、ニホンカナヘビは最高気温が10℃以下になる11月のはじめごろ冬眠をはじめます。

円山動物園では飼育員が冬眠の手助けをします。展示場は常に外の空気を取り入れているので、冬になると気温がさがり春になるとあたたかくなります。

## 動物園で冬眠の手助けはこうやっています！

- 夏から秋にかけてたくさん餌を食べさせる
- 11月頭から餌を徐々に減らし中旬ごろには全く餌をあげない
- 12月には電気を消し薄暗くする

**冬眠開始！**
- 3月末あたたかくなると目覚める

**冬眠終了！**



北海道の動物シリーズ 4 トカゲ・カナヘビ

開園時間	3月1日～10月31日…午前9時30分～午後4時30分 11月1日～2月末日…午前9時30分～午後4時
休園日	毎月…第2、第4水曜日(祝日の場合は翌日) ※8月は3日、24日 4月・11月…第2水曜日を含むその週の月～金曜日 12月…29～31日
料金	大人年間パスポート/2,000円 団体(30名以上)/720円 大人/800円 高校生/400円 小人(中学生以下)/無料 駐車料金 普通車/1回700円

飼育動物数 (2023年12月末時点)		
哺乳類	55種	265点
鳥類	34種	124点
爬虫類	43種	270点
両生類	13種	94点
総計	145種	753点

札幌市円山動物園公式HP <https://www.city.sapporo.jp/zoo/>  
札幌市円山動物園 TEL011-621-1426

動物取扱業に関する表示  
氏名:札幌市円山動物園 園長 柴田 千賀子  
事業所の名称:札幌市円山動物園  
事業所の所在地:札幌市中央区宮ヶ丘3番地1  
動物取扱業の種類(登録番号):展示(札幌動物登録第437号)、販売(札幌動物登録第1081号)、保管(札幌動物登録第1082号)、貸出(札幌動物登録第1083号)、訓練(札幌動物登録第1084号)  
登録年月日:平成19年5月21日(展示)、平成24年5月21日(販売、保管、貸出、訓練)  
有効期限の末日:令和9年5月20日(展示、販売、保管、貸出、訓練)  
動物取扱責任者:柴田 千賀子



こんげつ  
今月のテーマは

ほっかいどう せいそく  
北海道に生息している

# は ちゅう るい 爬虫類

です。

ほっかいどう しゅるい はちゅうるい せいそく  
北海道には10種類の爬虫類が生息していますが、  
こんかい すがた に しゅるい ちゅうもく  
今回は姿がよく似ている2つの種類に注目してみましょう!

## ニホンカナヘビ

からだ 体の  
とくちょう 特徴  
ぜんちょう 全長は16~25cmほど。なまえ 名前にヘビとつきますが  
なかま ほん あし いっけん  
トカゲの仲間で、4本の足があります。一見ヘビと  
みまが ほそなが たいけい とくちょう  
見間違えるほどの、すらりとした細長い体形が特徴です。

## ヒガシニホントカゲ

からだ 体の  
とくちょう 特徴  
ぜんちょう 全長は20cmほど。せいだい 成体(おとな) ようたい 幼体(こども)で  
からだ いろ ちが からだぜんたい  
体の色が違います。体全体がツツヤしており、  
はんしよくき かお いろ か  
繁殖期になるとオスの顔の色が変わります。

### みみ 耳

ニホントカゲと比べて  
大きく、よく目立ちます。  
耳たぶはありません。

### しっぽ 尻尾

尻尾が長く、全体の約2/3を占めます。  
危険を感じると尻尾を自切して逃げます。  
切り離された尾はしばらく動き、  
敵の目を引き付けます。  
切れた尾は再生しますが、骨までは再生せず、  
元の長さより短いことが  
多いです。

### かお 顔

成体になるとオスとメスで  
顔の形が変わります。  
オスは頬のあたりが幅広い三角形、  
メスは細長くなっています。  
また、繁殖期のオスの顎や喉は  
オレンジ色の婚姻色が現れます。

### ゆび 指

短い四肢に対して細長い5本の指を持ち、  
先端に小さなかぎ爪があります。  
このかぎ爪で、木だけでなく、コンクリートや  
水平な場所も登ることができます。

### しっぽ 尻尾

全長の半分ほどの長さの  
尻尾を持っています。  
幼体は鮮やかな青色ですが、  
成体になると、胴体とほとんど  
同じ色になります。

### うろこ 鱗

体色は光沢のない灰褐色や  
褐色で、腹側は黄白色です。  
鱗には、キール(隆条)と呼ばれる  
筋が走っていて、表面は  
ザラザラしています。

### うろこ 鱗

幼体は黒地に白~黄色の縞模様ですが、  
成体になるとオリーブ~茶褐色になります。  
また、全体的に金属光沢があるのが  
特徴です。

### ゆび 指

四肢にはそれぞれ5本の  
細長い指があります。  
後肢の第4指(葉指)は  
特に長いです。

りん えん ちゅうしゃじょう くさ  
林縁や駐車場の草むら、  
かわ べ くさ ち み  
川辺の草地で見られることが  
多いようです!

## コモチカナヘビ

ゆうりんもく か  
有鱗目 カナヘビ科  
ぜんちょう  
全長14-18cmほど。ヨーロッパから  
アジアまでトカゲ類の中では  
もっとも広く分布しています。  
日本では北海道にのみ生息しています。  
胎生で、卵ではなく幼体を生むのが  
特徴です。



### ぶんるい 分類 ぶんぶ 分布

ゆうりんもく か  
有鱗目 トカゲ科  
ひがしにほん きやくとう ぶんぶ そうげん さんち  
東日本やロシア極東に分布し、草原や山地にある  
日当たりの良い斜面等に生息  
特に小石の多い場所や石垣等を好んでいます  
動物食で昆虫、クモ、甲殻類、ミミズなど

### ぶんるい 分類 ぶんぶ 分布

ゆうりんもく か  
有鱗目 カナヘビ科  
にほんかくち ぶんぶ  
日本各地に分布し、  
そうげん こうえん にわ せいそく  
草原や公園、庭などに生息  
しよくせい  
食性  
クモや昆虫などの節足動物

### しよくせい 食性